

平成 22 年 11 月 18 日

報道関係者 各位

TweetMe AIR版(仮称) が12月に登場！
～ TweetMeはマルチソーシャルプラットフォームへ ～

株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、当社が開発提供する iPhone 向け Twitter アプリケーション「TweetMe for iPhone」のコンセプト（Twitter 上に流れている様々な情報を手軽に「調べ、貯めて、整理する」情報管理ツール）をさらに進化させた TweetMe AIR(*1)版（仮称）を 12 月にリリース致します。

TweetMe では、Twitter をコミュニケーションツールの 1 つとして捉えるだけでなく、Twitter のタイムライン上に流れている多種多様な「情報」に着目し、そのメディア性を最大限に活かすことができる機能を搭載した「情報管理ツール」としての Twitter アプリを目指し、改良を重ねております。10 月には、Evernote、ATOK Pad との連携を果たし、ユーザーからの高い評価を頂いております。

このコンセプトを更に進化させ、クラウド連携機能を強化した TweetMe AIR 版が登場します！この TweetMe AIR 版は基本機能にて無償で Evernote 連携が出来るのはもちろんのこと、オプションの有料サービスにて Google カレンダーをはじめ各種クラウドサービスと連携することが出来ます。例えばタイムライン上にスケジュール情報があればそれを Google カレンダーに登録するなどが出来るようになります。

この TweetMe AIR 版を皮切りにアンドロイドや iPad への対応、iPhone 版含めた世界販売、Facebook など他のソーシャルプラットフォームへの対応も図っていきます。いろいろなデバイスで動く、いろいろな SNS とつながる「マルチソーシャルプラットフォーム」として、発展させてまいります。

そして当社はマルチソーシャルプラットフォーム戦略にて、11 月 16 日に中期経営計画の詳細を発表させていただいた通り、2 年間で 1,000 万人の TweetMe ユーザーの獲得を目指し、TweetMe を中心にしたソーシャルストリーム関連事業の収益化を図ってまいります。有料版の販売、並びにオプション機能の販売などにより、2013 年 3 月期には年間で 14.1 億円の売上を目指しております。



【TweetMe AIR 版(仮称) の主な機能】

1. 操作性の継承 : 自分好みにページをカスタマイズできる、多彩な返信オプションが選べるなど、現在好評を頂いている操作性については、そのまま継承いたします。
2. クラウド連携機能の強化 : **Evernote** 連携をはじめとした、**Twitter** のタイムライン上に流れる「情報」を様々なクラウドサービスにつなぐ機能を追加。
※連携機能については、様々なクラウドサービスと連携が可能になるよう、API 等を適切に公開していく予定です。
3. 世界展開への対応 : 当初リリースより、世界販売を視野にいていきます。

【現在実装予定のクラウド連携機能】

1. Evernote (*2) : iPhone 版での連携をさらに深化。自らの **Evernote** の情報の同時検索などの機能を実装予定。
2. Kizna (*3) : 近日リリース予定の **Kizna** の各種データの参照、登録を可能に。
3. ランブリン (*4) : **Tweet** 上のスポット情報(店、ランドマーク等)をランブリンの情報から検索・表示、行きたいスポットについては、**To Do** としてランブリン上に保管可能。
4. Backlog (*5) : **Tweet** 上のプロジェクトに関する課題管理、進捗管理などの情報を **To Do** として **Backlog** に登録可能。
5. Google カレンダー : **Tweet** 上に流れるスケジュール情報を **Google** カレンダーに登録。

※他のクラウド系サービスについても連携を検討してまいります。連携サービスが固まり次第、随時発表してまいります。

*1 AIR (Adobe Integrated Runtime) について

Adobe Systems が開発する、デスクトップ・リッチインターネットアプリケーション (RIA) を開発・実行するための複数のオペレーティングシステムに対応したランタイムライブラリ。Adobe Flash、Adobe Flex、WebKit を採用することにより HTML、Ajax などの Web 開発技術を利用することができる。

*2 Evernote とは

インターネット上の情報や身の回りにある情報の「ノート」という形式で保存しておくことができるオンラインサービス。保存した情報は「クラウド」のなかにある Evernote のデータベースにバックアップが保存され、ユーザーはいつでも情報に複数のパソコンや携帯電話・iPhone などからアクセスが可能。「Evernote」は、米 Evernote 社の登録商標です。

*3 Kizna とは

Twitter で友人・知人との「絆」を深めようとした際に、「重要な情報が時間と共に情報洪水によって埋もれたり、時間の経過と共に失われる」や「ツイート・Mention・DM など、情報の送受信方法によって情報が散在してしまう」という Twitter の欠点を外部のシステムにて補うサービス。「豚組」などのレストランを運営する株式会社グレイスの中村仁社長がこのサービスのために設立した株式会社 Kizna が運営。

*4 ランプリンとは

Twitter のつぶやきに位置情報を付加することで、エリア情報とつぶやきを融合させた株式会社関心空間の Web サービス、および iPhone アプリケーション。

*5 Backlog とは

プロジェクトで浮上する課題管理や進捗管理ができる株式会社ヌーラボが運営する Web ベースのプロジェクト管理ツール。

以上

◆ 株式会社フライトシステムコンサルティング ◆

代表取締役社長： 片山 圭一朗
東証マザーズ： 3753
本社： 東京都渋谷区恵比寿 4-6-1
恵比寿MFビル3F
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
URL： <http://www.flight.co.jp>

事業内容：
デジタルコンテンツの管理・サービスを中心としたシステムコンサルティング、ネットワークやオブジェクト指向技術に関するテクニカルコンサルティング、システム開発・構築・保守、並びに iPhone 用の各種ソフトウェアやサービスを提供。

◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

担当： 松本 隆男 / 金 (こん) 浩樹
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
e-mail： info@flight.co.jp
